

中部ブロック広域的・戦略的インフラマネジメントセミナー

豊田市下水道管路施設 包括的民間委託について



豊田市上下水道局 下水道施設課

- 1. 豊田市の概要
- 2. 管路包括導入前の下水道の現状
- 3. 管路包括導入の経緯
- 4. 第1期管路包括
- 5. 第2期管路包括
- 6. 第3期管路包括に向けて



1. 豊田市の概要

豊田市の概要

- ・面積：918.32km²（県全体の18%）
- ・人口：418,284人
- ・世帯数：183,262世帯（令和4年4月現在）

下水道事業の概要

- ・処理区域面積：5,332ha
- ・汚水処理人口普及率：90.8%
- ・排除処理：分流式（令和4年4月現在）

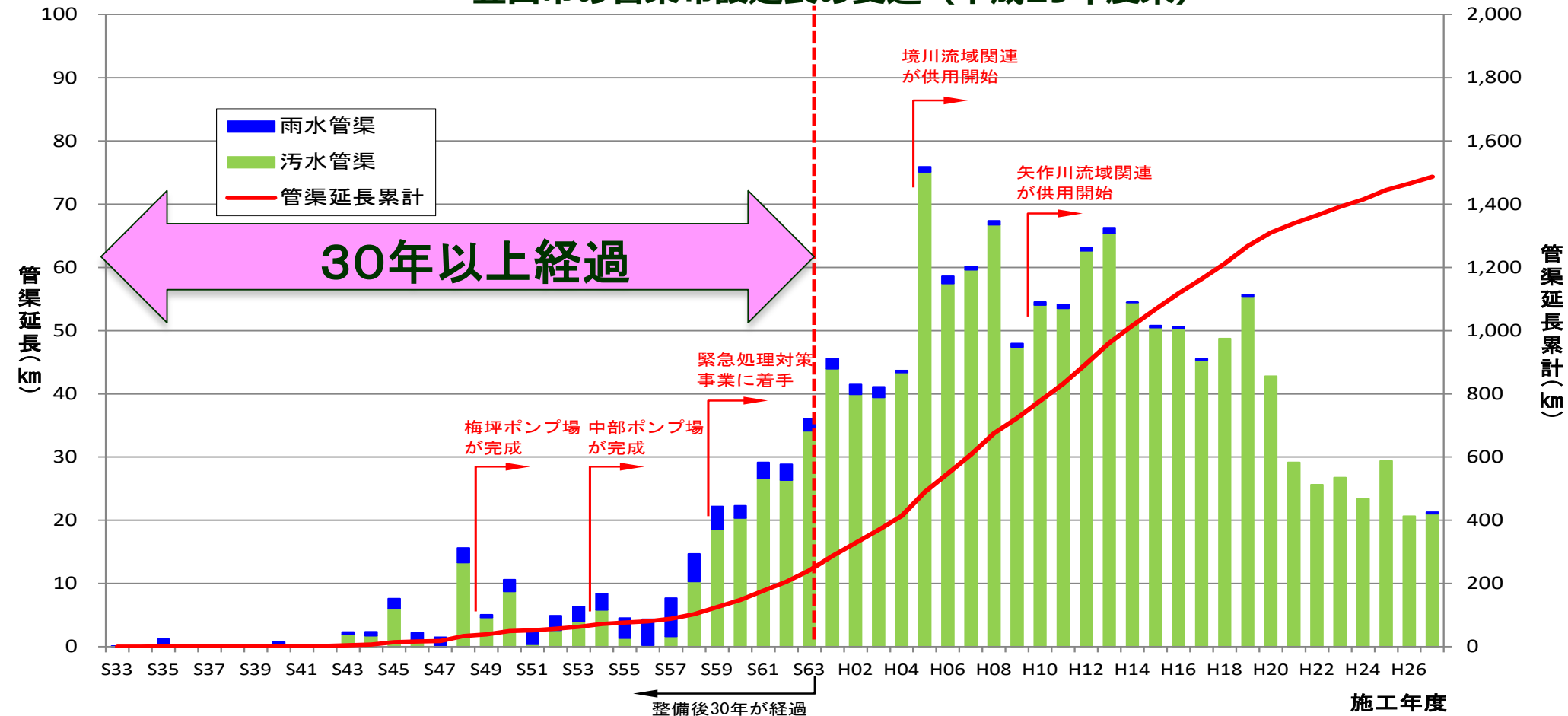
下水道施設

- | | |
|---------------|---------|
| ・管渠延長（汚水） | 1,580km |
| ・管渠延長（雨水） | 65km |
| ・マンホール（汚水・雨水） | 51,000基 |
| ・マンホールポンプ | 252箇所 |
| ・汚水処理場 | 2施設 |
| ・汚水中継ポンプ場 | 6施設 |
| ・雨水ポンプ場 | 3施設 |
| ・農業集落排水施設 | 4施設 |
| ・コミュニティ・プラント等 | 3施設 |
- （令和4年3月末）



2. 管路包括導入前の下水道の現状

豊田市の管渠布設延長の変遷（平成29年度末）



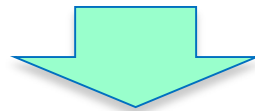
整備から30年を経過すると管路破損の危険度が高くなる

- ・ 平成29年度末現在 約242km
- ・ 今後、毎年40km以上、最大75kmのペースで増加

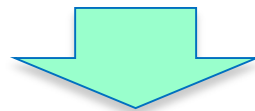
3. 管路包括導入の経緯

懸念事項

- ① 管路施設の老朽化が急速に進む
- ② 不具合、閉塞、破損による道路陥没が増える
- ③ 閉塞や道路陥没に伴いサービスが低下
- ④ 維持管理費、改築更新費、事務負担が増大



限られた資源（ヒト・カネ）の中で、質の高い市民サービスを継続していくため、事後保全型維持管理から予防保全型維持管理への移行が必要！



「包括的民間委託」の導入



4.第1期管路包括

契約までの取組み

- 勉強会の開催
- 先進都市への視察
- 事業説明会の開催
- 関係機関への報告
- 設計図書の作成
- 公募型プロポーザルの実施



4.第1期管路包括

業務名

豊田市下水道管路施設包括的維持管理業務委託

受託者

豊田下水道管理サービス(合)・(株)NJS共同企業体

契約期間

平成30年6月8日～令和3年3月31日（2年10ヶ月）

契約金額

350,849,244円

豊田下水道管理サービス合同会社・株式会社NJS共同企業体

豊田下水道管理サービス合同会社（以下、T G K）

株式会社
サンセルフ
（愛知県豊田市）

トヨタ衛生保繕
株式会社
（愛知県豊田市）

有限会社
ヤハギエコノス
（愛知県豊田市）

有限会社
猿投衛生社
（愛知県豊田市）

株式会社NJS

4.第1期管路包括

主な業務

■ 点検調査業務 L=222km

■ 閉塞予防調査業務（油脂、木根侵入）

■ 清掃業務（伏越し管路、マンホールポンプ）

■ 管理用地等の草刈業務

■ 計画策定業務

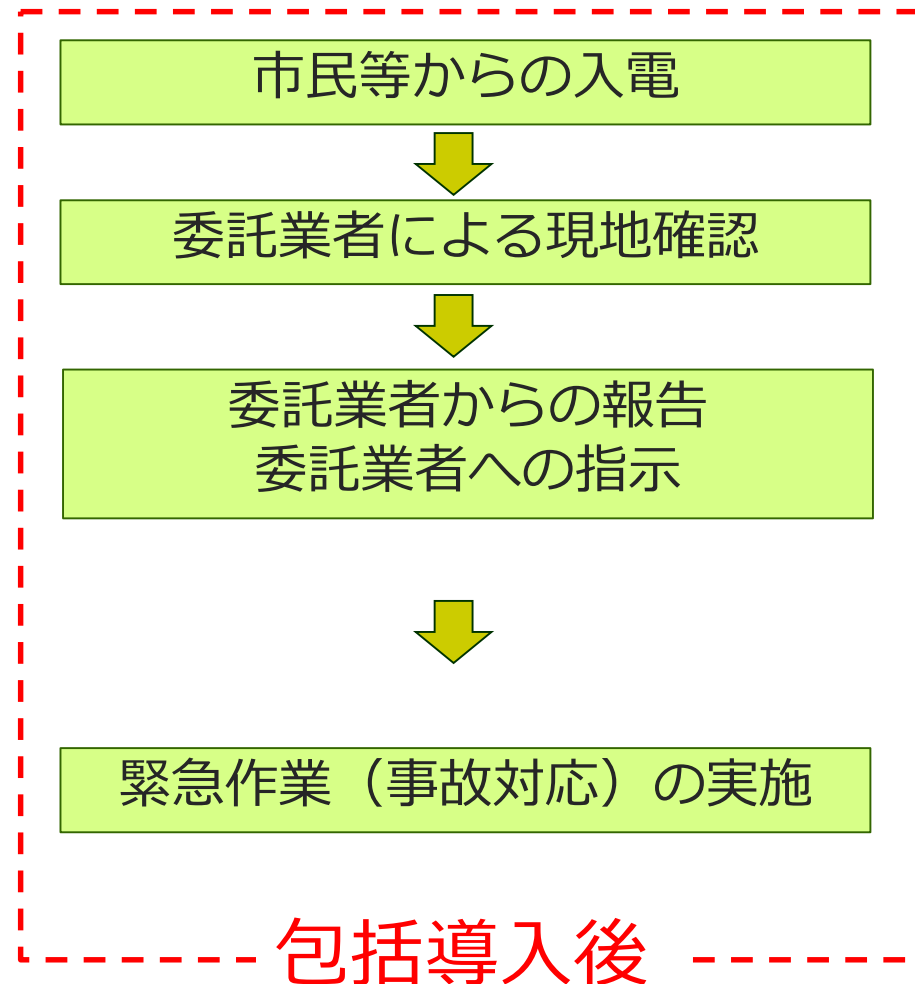
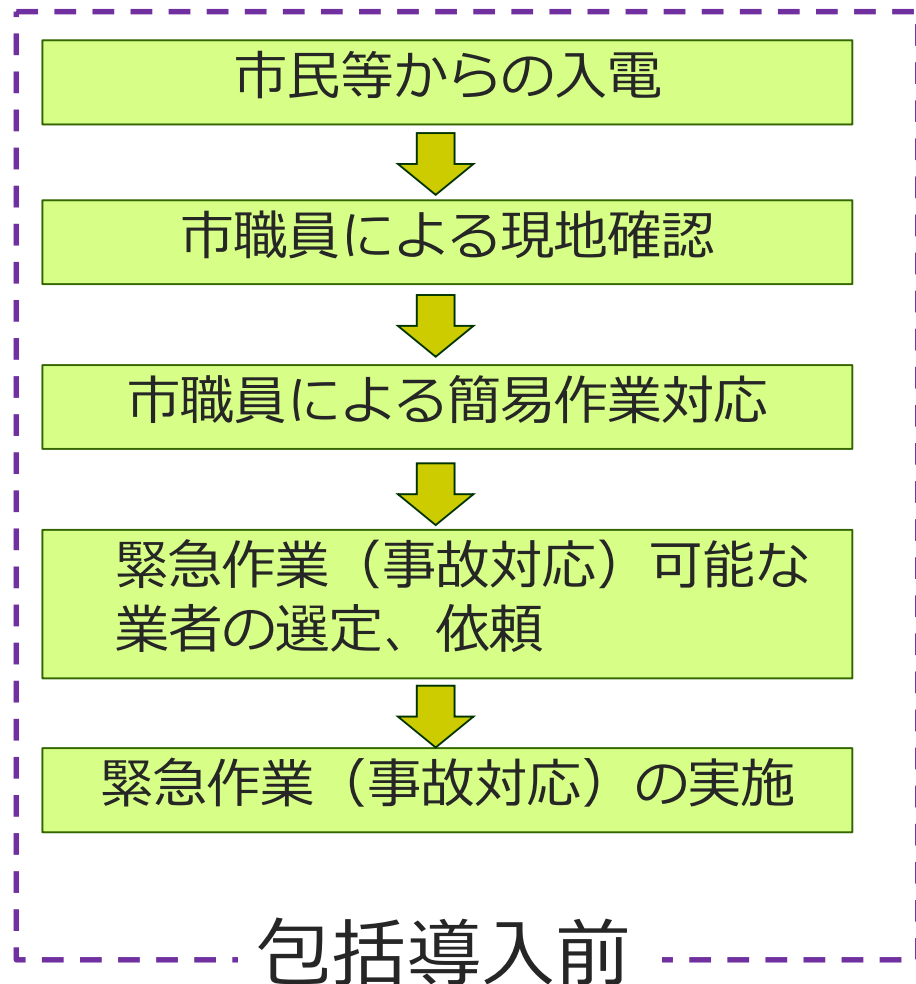
■ 住民対応、事故対応（24時間365日対応）

■ 災害対応



4.第1期管路包括

住民対応・事故対応



4.第1期管路包括

導入効果

- 迅速な市民サービスの提供

- 一括発注による経費削減
(▲ 5 %)

- 予防保全による安全の確保

- 職員の負担緩和

今後の課題

- 業務スキームの拡大

- 入札時における競争性の確保



5.第2期管路包括

業務名

豊田市下水道管路施設包括的維持管理業務委託

受託者

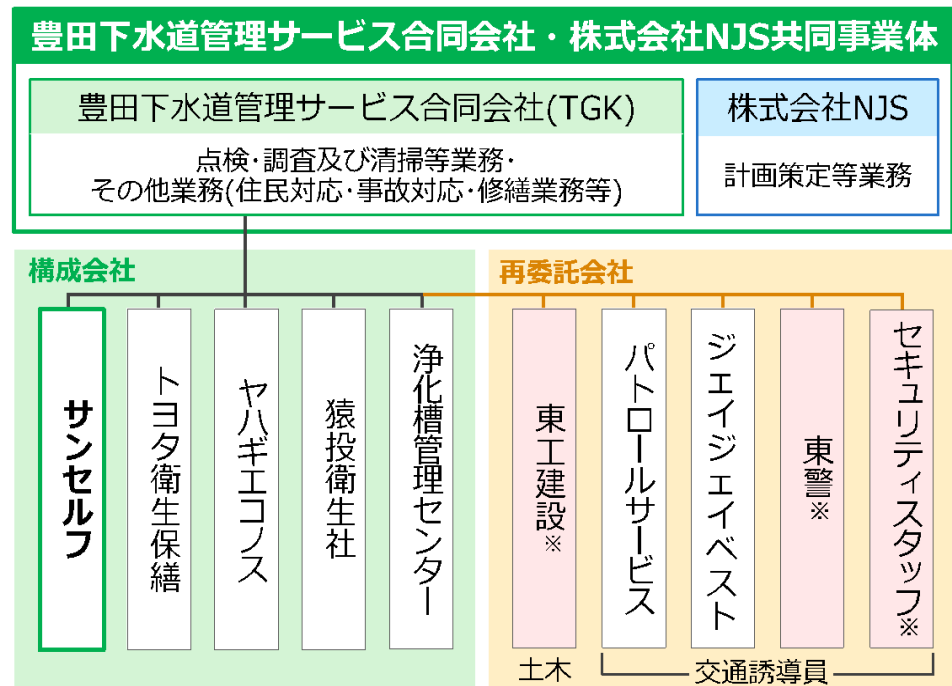
豊田下水道管理サービス(合)・(株)NJS共同企業体

契約期間

令和3年4月1日
～令和8年3月31日（5年）

契約金額

1,277,767,700円



5.第2期管路包括

主な業務

- 点検調査業務 L=343km
- 閉塞予防調査業務（油脂、木根侵入）
- 清掃業務（伏越し管路、マンホールポンプ）
- 管理用地等の草刈業務
- 計画策定業務
- 住民対応、事故対応（24時間365日対応）
- 災害対応
- 修繕業務
- 巡回点検業務



5.第2期管路包括

導入効果

- 迅速な市民サービスの提供

- 一括発注による経費削減
(▲ 5 %)

- 予防保全による安全の確保

- 職員の負担緩和

今後の課題

- 業務スキームの拡大

- 入札時における競争性の確保

- 新技術の導入



6.第3期管路包括に向けて

第3期管路包括の概要（案）

■ 業務名：豊田市下水道管路施設包括的維持管理委託

■ 契約期間：令和8年4月1日～令和13年3月31日

検討事項

■ 入札時における競争性の確保

■ 調査方法等における新技術の導入

■ 追加業務の必要性



ご清聴ありがとうございました。



プレート式マンホール

